

中高生向け起業家講師による出前授業

出前授業実施レポート(仙台市立仙台商業高校①)

【概略】

- ・仙台商業高等学校にて起業家講師による出前授業を実施。
- ・インバウンド観光や地域活性化事業を手掛ける株式会社ライフブリッジ代表取締役の櫻井亮太郎さんが講演。
- ・地域の魅力を生かした観光コンテンツづくりや、インバウンドの視点から地域資源の価値を高める考え方について紹介。
- ・起業やキャリアについても自身の経験を交えながら語り、生徒たちは観光ビジネスだけでなく、自分らしい働き方や生き方についても考える機会となった。



地方の魅力を世界へ 起業家の経験から観光ビジネスを学ぶ

2026年7月6日、仙台市立仙台商業高等学校において、起業家講師による出前授業を実施しました。選択科目「観光ビジネス」の一環で、株式会社ライフブリッジ代表取締役の櫻井亮太郎さんを講師に迎え、約80名の生徒を対象に、地域の魅力を価値へと変える発想や、インバウンドを切り口とした地域活性化についてご講演をいただきました。

櫻井さんは全国各地で観光コンテンツを企画・運営する起業家でYoutuberとしても活動されています。仙台市出身、さらに、本社が学校のすぐそば（仙台市泉区）にあるというご縁もあって、今回の出前授業が実現しました。

「当たり前」が世界に誇れる観光資源になる

生徒たちは出前授業を受けるにあたり、「仙台市の観光コンテンツ（場所・体験・人）にはどんなものがあるか」を事前に考えた上で参加しました。

櫻井さんは講演の冒頭、日本の人口減少が進む中、地域経済を支える存在として訪日外国人観光客（インバウンド）の重要性について紹介しました。



櫻井さんは、「インバウンド観光客は日本の食や文化、体験に大きな価値を感じています。私たちにとって当たり前の日常も、海外の方々にとっては特別な体験になります」と話し、宮城県では訪日外国人観光客の約半数が台湾から訪れていることや、欧米とアジアでは旅行の目的が異なることなど、具体的なデータを交えながら説明しました。

さらに、「学校の教室の様子も海外の方は『マンガで見た光景だ!』と感動します」と話し、有名な観光地だけではなく、日本の日常そのものにも価値があることを紹介しました。

地方だからこそ生み出せる体験をプロデュース

続いて櫻井さんは、インバウンド向けコンテンツを考える際に大切な視点として、

- ・物語（背景・文化）がある
- ・ユニーク（唯一無二）
- ・映像に残せる
- ・フレンドリー（親しみやすい）
- ・誰かの夢をかなえられる

という「インバウンドコンテンツ五箇条」を紹介しました。

栃木県の特撮の聖地・岩船山で実施している「爆破体験ツアー」や、白石城で甲冑を着て時代劇のワンシーンを撮影する体験など、ご自身が企画した事例も紹介。「東京でできることではなく、その地域にしかない価値を見つけることが重要です」と語りました。



さらに、仙台市内の住宅街の中にそびえる仙台大観音や、有名スポーツ選手ゆかりの場所、アニメ作品の舞台となったスポットなどを挙げ、「地域の人には当たり前の風景でも、外国人にとっては『Wow!』と感じる魅力になります」と紹介。身近な地域を新しい視点で見つめ直すことの大切さを伝えました。生徒を巻き込んで進む櫻井さんのトークに生徒たちはどんどん引き込まれ、50分間の授業時間はあっという間に過ぎていきました。

起業を通じて本当にやりたいことに挑戦する

講演の終盤、櫻井さんは自身の経験をもとにキャリアや起業について語りました。「将来どんな職業に就くかではなく、『どんな自分でありたいか』を大切にしてほしい」と呼びかけ、得意なことを伸ばしながら自分のスキルを高め、経験を重ねていくことで、自分の価値が高まっていくと伝えました。

また、自身が東京ではなく故郷の仙台で起業した理由についても紹介。「私は仙台で暮らしながら仕事をしたいと思っていました。泉区はスキー場が近く、自然にも恵まれ、人生を楽しみながら仕事ができる場所です。自分が楽しいと思える人生を送りたいと思っているからこそ、幸福度が高い泉区で起業しました」と語りました。

櫻井さんは、「**起業の一番の魅力は、自分で決断し、自分が本当にやりたいことに挑戦できることです**」と話し、「本当にやりたいことがあるなら、起業はその夢を実現するための手段になります。一方で、まだやりたいことが見つからない人は、まずたくさんの経験を積んでほしい」とメッセージを送りました。

高校生が気づいた地域の可能性

生徒たちも櫻井さんのお話から多くのことを学んでいました。授業後のアンケートでは、「私たちにとって当たり前の日常が外国人には観光資源になることが印象的だった」、「今までは観光資源を生み出そうと考えていたが、今あるものを自分たちで活かすという考えが大切だと感じた」、「高校生でもSNSを通じて地域に人を呼び込めることが分かった」、「将来どんな仕事に就くかではなく、どんな自分になりたいかという言葉が心に残った」、「起業は難しいイメージがあったけど意外と努力をすればできるのではないかなと思った」など多くの感想が寄せられました。



授業を企画した大友朱美先生は、「櫻井さんのお話は地元への強い想いと行動力・創造性に溢れており、生徒たちの視野を広げて刺激と勇気を与えてくれる素晴らしい授業でした。第一線で活躍される起業家の熱量に触れ、生徒自身も『自分にもできるのではないか』と自身の可能性に気づく良い機会となりました。今後はこの貴重な体験を通じた学びを授業だけに終わらせず、自ら考え行動を起こしていける実践的な力を育めるよう応援していきたいです」と話しました。